

農工商業從事員の常識教科書

農業に從事する人には、農業の知識が必要であり、工業に從事する人には工業の知識が必要である。従つて商業に從事する人も亦同様である。本書はこの見地から、一般農工商業に從事する人々に對し、夫れぐ必要な日用常識と新知識普及の目的を以て、これを第一編より第八編に分類し、何人にも一讀直ちにその急所をつかみ得るやうに解説したもので、絶對類書の追隨を許さぬ良参考書である。

第一編農業 農業概念、穀菽、蔬菜、果樹類、工藝作物、觀賞類、森林、養畜、養蠶、農產製造、第二編工業 工業概念、原動機、機械工業、電氣工業、交通運輸工業、土木工業、建築工業、化第三編商業 商業概念、賣買、銀行、信託、保險、倉庫、外國貿易等外數十項。

第四編動物 人生と動物、動物の分類、各種動物の構造、生理、生態、分布等外數十項。

第五編植物 人生と植物、植物の分類、顯花、隱花植物、植物の構造、生理等外數十項。

第六編礦物 人生と礦物、岩石の用途、岩石礦物、火成岩、水成岩等外數十項。

第七編書翰 書翰の書き方より一年十二ヶ月を通じての文例等外百數十項。

第八編法律 民法、民訴、商法、刑法、刑訴、工場法、選舉法等外數十項。

等々現代文化の各方面に亘り、最も新しい日常知識について、平易簡明な文章で解説してあるから、何等豫備知識のないものでも、一讀直ちに要領が得られる。

農工商家實務常識讀本

丸山農學士・山下法學士・篠原文學士共著（最新版）

四六判上製
五百餘頁
定價二圓二十錢
送料十四錢

寫眞挿繪約三百餘個挿入！！

改正の主眼點

舊法の二百六十條から一躍五百條に大改正された、新會社法の法律案の起草にかゝつたのは實に昭和二年である。爾來約十ヶ年の星霜を費して漸く兩院を通過したことは、眞に國家のため欣快に堪へぬ所である。然し法律は單に成文のみでは死物である。之れを活用する人を得て、初めてその偉大なる効果が現はれるのである。

本書は桑田博士が、この雄大なる大法律を一般國民に一讀直ちに了解出来るやう、平易簡明に解説したものであるから、會社の重役、株券の所有者、會社に債權を有する人々はいふまでもなく、現在會社に關係のある人、之から會社に活躍せんとする人の必讀書。

幽靈會社と惡德重役の出現を防ぎ、會社の基礎の強化、重役の責任の確實化、株式融通の圓満化、各種株式の相互轉換及び社債と株式との轉換の途を拓き、投資の自由を擴張し、社債權者集會を認め、又會社の整理、特別清算などの制度を採用して、會社の更生と債權者の利益を保護すると共に、罰則を重視して嚴罰主義を執つたのである。

新會社法精解

四六判上製
五百頁
定價二圓五十錢
送料二十四錢

新商法

四六判百三十頁
附有限會社法
價五十錢送六錢

三九三二田神話電
九二〇七五東替振
社ンセンテ 賣發店書國全

三九三二田神話電
九二〇七五東替振
社ンセンテ 賣發店書國全

盤針羅の路行人 版新最

本見方仕の説解

猶原集卷之三

茶根 香草詩話

四百五十四頁
六十五十頁
外上製

要概次目

蒋介石よ何處へ行く　北支にも新政府が出來た。中支にも新政府が出來た。之れが何れも排蔣親日政府である。老猾な英國は二の足を踏みかけてゐる。ソ聯は今や肅清工作の眞最中で蒋介石の思ふほど武器を送つて來ぬ。流石の蒋介石も、泣付外交で英佛ソを巧みに操つて抗日排日侮日を續けて來たが、九江も既に落ちた。かくて漢口の陥落は時の問題である。斷末魔にあへぐ蒋介石はこれから何處へ行く？・戦争はいよいよ是れからだ！

最新版
好評如湧

斷末魔鬼の支那

四六版三百四十頁
寫真多數入
定價一圓二十錢
送料十四錢

三九三二田神話電
九二〇七五東替振
社ンセンテ 田神京東
二町樂猿 賣發店書國全

書良の備必應即に代時新 版新最



法學士
山下光
太郎著

國民常識讀本

四六判上製
三百頁函入
定價一圓三十錢
送料十四錢

内 容

- ◆國家に關する常識
- ◆政治に關する常識
- ◆國防に關する常識
- ◆財政に關する常識
- ◆外交に關する常識
- ◆經濟に關する常識
- ◆法律に關する常識
- ◆法學士山下光著

三九三二田神話電
九二〇七五東晉
社ンセンテ 田神京東二町樂猿
賣發店書國全

進歩した人間には、最も進歩した日常知識が必要である。本書は社會知識の綜合大
學であり、亦頭腦の大デパートである。今日の非常時局に最も相應しい、現代人の
一日も手放せぬ、便利重寶な常識讀本であり、机上寶典である。

時代は常に進歩し、社會の文化はそれに伴つて刻々と推移し、今日の革新も明日になれば陳腐
となる。この驚くべき高速度の時代に、其の時代の中心から離れず、不斷の躍進を期するために
は、刻々に推移しつゝある文化の現實を理解し、何時如何なる場合
に臨んでも、決してマゴつかぬ用意が必要である。本書は、斯かる
新國民としての知識の涵養に備へるため現はれたもので、政治、法
律、經濟等々現代文化の各方面の最も新しい、最も必要な知識につ
いて、平易簡明の文章で解説してあるから、何等豫備知識のないも
のでも、速かに本問題の核心に入つて、現代人として最も重要な新
知識を、充分に咀嚼し盡すことが出来る。特に本書は法學士山下先
生の編纂されたもので、其の方式は從來の型を破つて、斷然新趣向
を試み、何人にも読み得られるやう振假名付にしてあるから、本書
一卷は全く公民讀本と公民知識の二要素を具備したものであつて、
斯くの如き便利な書は類書中に未だかつて見ざるところである。

388
154

終

